

—平行移動について理解し、  
平行移動させてできる図形をかきことができるようになる— p. 140, 141

学習日 月 日

年 組 番 氏名

1 次の空らんにあてはまることばを書きなさい。

直線といえば、ふつう、  
①

と考える。2点A, Bを通る直線は ②

つしかひけない。2点A, Bを通る直線を  
③  という。

③のうち、AからBまでの部分を  
④  という。三角形の辺や円  
の直径などは ⑤  である。

2点A, Bを結ぶ線のうち、もっとも  
⑥  ものが ④である。

④の長さを、2点A, B間の ⑦

という。

また、④をBのほうへまっすぐにかぎり  
なくのばしたものを ⑧

という。

ある図形を、形や大きさを変えずに他の  
位置へ移すことを ⑨  という。

図形を、一定の方向に、一定の距離だけ  
動かす ⑩  を ⑩  という。

三角形ABCを、記号  $\triangle$  を使って  
⑪  と書く。

線分ABと線分CDの長さが等しいこと  
を ⑫  と書く。

平行な2直線を ⑬  とい  
う。2直線AB, CDが平行であることを、  
記号 // を使って ⑭

と書く。

2 平行移動についてまとめた次の文の空らんにあてはまることばを書きなさい。

平行移動では、対応する点を結ぶ線分は  
①  で、その長さは ②  。

3 次の各問に答えなさい。

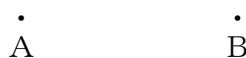
(1) 直線ABをかきなさい。



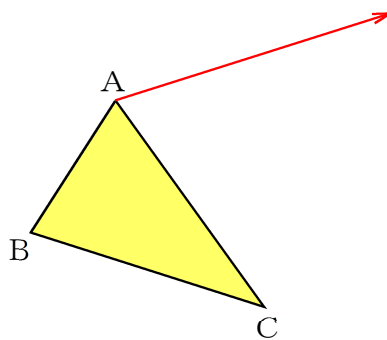
(2) 線分ABをかきなさい。



(3) 半直線ABをかきなさい。

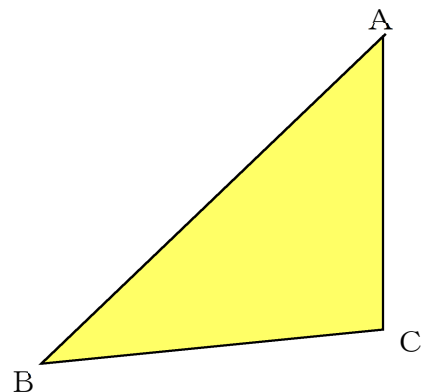


4 下の $\triangle ABC$ を、矢印の方向に矢印の長さだけ平行移動させてできる $\triangle A'B'C'$ をかきなさい。



5 下の $\triangle ABC$ を、頂点AがA'に移るように平行移動してできる $\triangle A'B'C'$ をかきなさい。

A'



1

直線といえば、ふつう、

① 両方にかぎりなくのびているもの

と考える。2点A, Bを通る直線は ② 1  
つしかひけない。2点A, Bを通る直線を

③ 直線AB という。

③のうち、AからBまでの部分を

④ 線分AB という。三角形の辺や円

の直径などは ⑤ 線分 である。

2点A, Bを結ぶ線のうち、もっとも

⑥ 短い ④である。

④の長さを、2点A, B間の ⑦ 距離

という。

また、④をBのほうへまっすぐにかぎりなくのばしたものを ⑧ 半直線AB  
という。

ある図形を、形や大きさを変えずに他の位置へ移すことを ⑨ 移動 という。

図形を、一定の方向に、一定の距離だけ動かす⑨を ⑩ 平行移動 という。

三角形ABCを、記号  $\triangle$  を使って

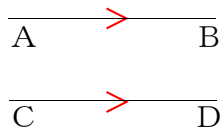
⑪  $\triangle ABC$  と書く。

線分ABと線分CDの長さが等しいことを ⑫  $AB=CD$  と書く。

平行な2直線を ⑬ 平行線 という。2直線AB, CDが平行であることを、

記号  $\parallel$  を使って ⑭  $AB \parallel CD$  と書く。

平行であることを、  
平行線に>の印を  
つけて表すことが  
あります。



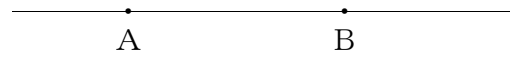
2

平行移動では、対応する点を結ぶ線分は

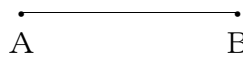
① 平行 で、その長さは ② 等しい 。

3

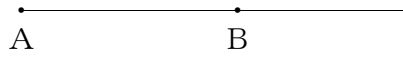
(1) 直線AB



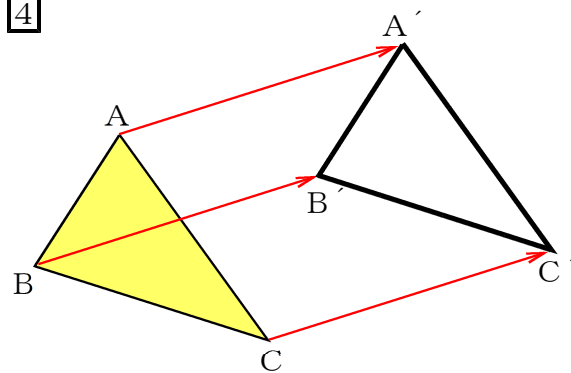
(2) 線分AB



(3) 半直線AB

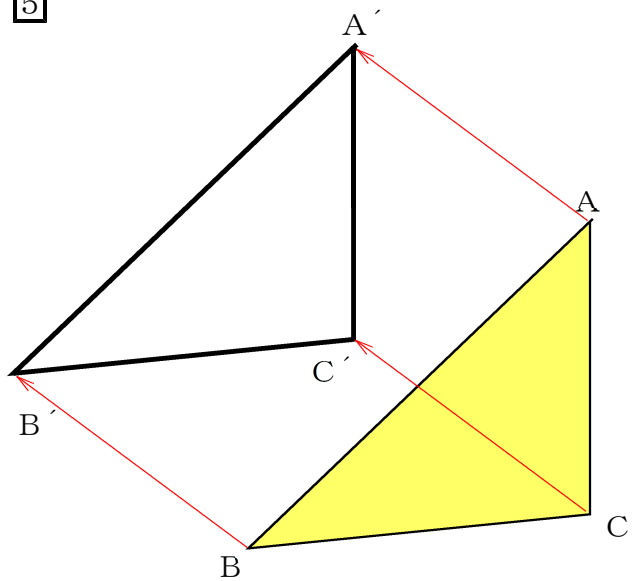


4



$AA' = BB' = CC'$ ,  $AA' \parallel BB' \parallel CC'$

5



$AA' = BB' = CC'$ ,  $AA' \parallel BB' \parallel CC'$

【平行線のひき方】

点Aを通り、直線  $l$  に平行な直線は、  
下のようにしてひくことができます。

